

映像の広場

8 月 5 日 9:30~15:00

被爆 70 年目の今年は、広島・長崎の被爆の実相をあらためて見つめて交流しましょう。

上映作品は、原爆を投下した米国の戦略爆撃団が撮影した映像を活用し、被爆者の証言でまとめた 2 本のドキュメンタリー「ヒロシマが消えた日～人類最大のあやまち・原爆～」と「引き裂かれた長崎～人類最大のあやまち・原爆～」です。

製作は、大阪のドキュメンタリー工房。93 年の制作ですが、一般上映は、7 月に東京で開催された“被爆者の声をうけつぐ映画祭 2015”に次ぎ、この分科会が二度目です。「これまで見たことのない映像」「爆心地で生き抜く人々の姿が感動的」「戦争や核兵器の使用を許してはいけないことが、よくわかった」などと、大好評でした。

開場:エソール広島2階ホール 300 席

広島市中区富士見町 11 番 6 号

プログラム

9:30 開会

「ヒロシマが消えた日～人類最大のあやまち・原爆～」 77 分

～交流～

12:00 昼食休憩 60 分

13:00

「引き裂かれた長崎～人類最大のあやまち・原爆～」 75 分

～交流～

15:00 閉会

毎年、好評の分科会です。
みなさまの
ご参加を
お待ちしております。

映像の広場
運営委員一同

